

地域連携推進会議 会議録

事業所名	城南学園 第二更生部
開催日時	令和7年9月24日(水) 10時～11時30分
開催場所	第二更生部会議室
参加者	<p>【地域連携推進委員】6名 利用者代表：1名、利用者家族代表：1名、地域の関係者：1名 福祉に知見のある人：1名、市町担当者：2名</p> <p>【施設職員】：4名 園長、施設長、課長補佐（サービス管理責任者）、主任（サービス管理責任者）</p>
議 題	会議内容
1 園長挨拶	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介 ・地域連携推進会議の説明 城南学園では事業所ごとに実施する目的としては4つあり、 <ul style="list-style-type: none"> ① 地域との関係づくり、構築をすすめたい 取り掛かりとして、11月15日にふれあいデーを開催予定。時間は9時から15時ぐらいで。利用者さん、保護者、地域の方が参加できる会としたい。 ② 利用者さんの生活を知っていただく ③ 施設を見ていただくことで、様々なご意見をいただきたい ④ 利用者さんの気持ちを知り、暮らしやすい、前向きな施設を目指したい 思っておられることを言葉にしてほしい。改善のきっかけとしたい。
2 出席者紹介	・参加者の自己紹介
3 議題	<p>(1) 施設紹介 パンフレット、ホームページにもあり 利用者数 第二更生部 定員50名 現在員45名（男性24名・女性21名） 職員数 26名（パンフレットより）24時間 365日支援している 基本理念 えがお・しんらい・ちいき 「誰もが安心して過ごせる城南学園」 入所施設であり、週末や盆、正月等に家庭へ帰省する利用者さんもいる 施設内で様々な活動に取り組んでいる</p> <p>(2) 利用者さんの日常生活の様子について ※各寮週間スケジュール表を配布して説明する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日中活動 <ul style="list-style-type: none"> もみじ寮～フライングディスク等のレクリエーション 百歳体操・カラオケ・散歩・室内ウォーキング ひまわり寮～壁面づくり・塗り絵・折り紙・手芸・カラオケ 花苗育成作業（もみじ寮・更生部も参加）

その他 ・本の購入
・移動図書（隔週水曜日）
・ノートに文字を書く
等のそれぞれの過ごし方をされている

・入浴について

もみじ寮 月曜日から金曜日、土曜日・日曜日は半分ずつ入浴（週6日実施）

ひまわり寮 月曜日から土曜日（週6日実施）

○利用者さんより

時間の表記が数字だとわかりづらい。アナログ表示（時計の絵）の方がわかりやすい。

(3) 地域とのつながりについて

花苗の育成をしている。以前はフラワーランドの苗を育てて出荷していたことがあり、そのノウハウを生かして、現在も花苗の育成作業をしている。その作業過程を利用者さんの日中活動に取り入れ、育てた苗は、城南公民館祭りや田布施中学校のバザーへ出している。その他にも、あけぼの園、さつき園のイベントでも販売を依頼されており、今も作業をしているところである。

販売時には利用者さんも参加し、地域の方との会話もはずんでいる。

11月15日のふれあいデーも、今までは学園内でやっていたことを地域で開く構想で準備中である。

※たぶせ苑の状況

コロナ以降、行事はできていない。再開がなかなか難しい状況であるとのこと。面会も窓越しで実施している状況とのこと。

※田布施町からは、テント等をお借りする予定

(4) 利用者の権利擁護について

利用者さんの意思決定支援が求められている。

利用者さんの思いを聞いて、支援、サービスの形にしていく形を強化しているが、利用者さんの思いを汲み取るのは難しい。どうやって明確にしていくかが我々の仕事であり、そのために利用者さんのことを理解するのが大切である。

表情から見えるもの、表情の裏から読み取れるもの等、背景を探っていく。生活の背景も視野に、何を思っているのか、体調等も気にしながら、意思決定支援を進めていく。

簡単なことではなく、丁寧にしていく作業であり、職員の知識の蓄積も大事となってくる。

※ひまわり寮での虐待疑い案件事例について（資料を用いて説明する）

	<p>虐待はゼロにすべきだが、事案として説明し、共有する。ご意見あればお願いします。</p> <p>(5)園内外の活動・園や部の行事など（各寮の行事の写真を提示）</p> <p>月に1回、お楽しみ会を実施</p> <p>障害者文化祭等への作品の出品</p> <p>今までは全体での外出が主だったが、現在は個別外出が多くなっている。希望があれば買い物等へも出かける。映画鑑賞や野球観戦も企画し、支援が難しい場合でもドライブ等で外出支援している。</p> <p>学園行事では、以前はみんなの集い（クリスマス会）、もちつき、どんど焼き等行っていたが、コロナの後にはできない状況がある。そのため、各部でのそれらに変わるイベントを実施している。11月のふれあいデーも新しい試みである。</p>
4 施設見学	<p>○利用者さんより 中庭でトマトがたくさんできたことを紹介する。白菜や他の野菜のことについても話す。</p>
5 質疑応答、意見交換など	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者さんに配慮されている印象 ・建物が古いようだが、耐震基準はどうなっているか <ul style="list-style-type: none"> →耐震基準はクリアしている ・避難訓練はしているか。大変そうであるが・ <ul style="list-style-type: none"> →消防署立ち合いのもと実施している。風水害の訓練もある。 ・職員採用時の教育プログラムがあるのか <ul style="list-style-type: none"> →入職時の研修がある。また、育成のために一定期間は職員が付いて教えている。毎月達成度の確認、面接を実施している。 ・障害者の方に接したことがない人は驚くのでは。私は近所なので馴染みがあるが。障害者を切り離す社会はよくないと私は思っている。 <ul style="list-style-type: none"> →このような会議等の機会を設けることが良いことだと思う。 ・こういう施設に興味があって勤めたいと思う人もいるのでは <ul style="list-style-type: none"> →外部の研修にも参加するし、職員の育成、教育にも力を入れている。また、採用にあたってはいろんな年代の方に声をかけている。面談時にはこのような仕事に就くことについての意思の確認もしている。 ・11月のふれあいデーの内容はどんなものになるか <ul style="list-style-type: none"> →農高祭の日と重なっている。 城南地域の方に声をかける。また、利用者さん、保護者の参加とする。 ・城南公民館祭りは10月19日予定。 <p>最後に</p> <p>次回の開催予定は決まっていないが、何かご希望があればお知らせいただきたい。今後については、日程を調整して会議を開催する。</p>